

東京2020大会 ボランティア Q&A 目次

No.	質問項目	質問内容
Q1	ボランティアの種類について	組織委員会で募集する「大会ボランティア」と宮城県が募集する「都市ボランティア」の違いを教えてください。
Q2	都市ボランティアの募集開始時期について	宮城県が募集する「都市ボランティア」は、いつ頃から募集を開始するかを教えてください。
Q3	都市ボランティアの活動内容について	「都市ボランティア」の活動内容の詳細を教えてください。
Q4	都市ボランティアの活動場所について	「都市ボランティア」の活動場所の詳細を教えてください。
Q5	通訳ボランティアについて	通訳ボランティアで対応する言語の想定と必要とする語学力の程度を教えてください。
Q6	都市ボランティアの活動日について	「都市ボランティア」の活動日を教えてください。
Q7	都市ボランティアの活動時間について	「都市ボランティア」の活動時間を教えてください。
Q8	応募条件について	「都市ボランティア」の応募条件を教えてください。
Q9	応募条件について	「宮城県の都市ボランティア活動期間を通じて3日以上活動できる方」と規定されている。組織委員会や東京都の応募条件より緩和されているが、1日以上活動できる方も対象として、さらなる応募条件の緩和については考えていないのかを教えてください。
Q10	応募条件について	「ボランティア研修に参加可能な方」と規定されている。その条件があることによってハードルが高くなり、応募に至らないケースが発生することが見込まれるが、研修には必ず参加しなければならないのかを教えてください。
Q11	応募条件について	活動期間を通じて3日以上（1日5時間（休憩1時間含））活動することが条件となっているが、連続して活動しなければならないのかを教えてください。
Q12	応募方法について	都市ボランティアへの応募の単位は個人になるのか。団体での申込枠はないのか確認したい。
Q13	応募受付時の確認事項について	自分の希望する職種が与えられるのかを教えてください。
Q14	応募受付時の確認事項について	都市ボランティアとして必要なスキルが分かれば事前のスキルアップも可能と思うので、やる気があることは前提条件としてそれ以外に必要なスキルを教えてください。
Q15	応募受付時の確認事項について	「通訳」を希望しますが、どの程度の語学力が必要か、今後何らかの基準を設ける予定はあるかを教えてください。
Q16	選考について	選考はどのような形を取るのかを教えてください。
Q17	選考について	多言語ができた方が採用されやすいといったことがあるのかを確認したい。
Q18	選考について	気仙沼市に住んでいるが、地理的な理由で不利になることはあるのかを確認したい。

東京2020大会 ボランティア Q&A 目次

No.	質問項目	質問内容
Q19	選考について	若者は体力、壮年は経験・社会性等十分に活躍できると思うが、年齢制限等で活動が制限されたり参加できないこともあるのかを確認したい。
Q20	都市ボランティアの研修について	事前の研修はどのくらいあるのか教えてほしい。
Q21	都市ボランティアの研修について	宮城県のPR、観光施設等の案内の事前研修のようなものがあるかを教えてほしい。
Q22	スケジュールについて	募集開始から活動日程決定までのスケジュールを教えてほしい。
Q23	活動について	自宅から近い活動場所を希望できるのかを教えてほしい。
Q24	活動について	活動のシフトは希望できるのかを教えてほしい。
Q25	活動について	活動場所までの交通手段は限定されているのかを教えてほしい。例えば車の使用は可能か。
Q26	活動について	活動に際して専門的な知識は必要かを確認したい。
Q27	活動について	日本語しか話せないが、ボランティアとして活動できるかを確認したい。
Q28	活動について	実際に外国語での案内をするには、どの程度の英語力が必要なかを確認したい。
Q29	活動について	障がいを抱えているが、ボランティアに参加することは可能かを教えてほしい。
Q30	活動について	何らかの事情により欠席せざるを得なくなった場合、どのくらいの時期までスケジュール変更の融通が利くのかを確認したい。
Q31	都市ボランティア募集開始の情報について	募集が2019年4月から開始されるが、募集開始の周知方法を教えてほしい。
Q32	交通費や食費について	都市ボランティアの活動に関し、交通費や昼食に係る一部負担（支給）の有無について教えてほしい。
Q33	ボランティア保険について	ボランティア保険への加入について教えてほしい。
Q34	参加者への配布物について	ボランティア参加者だけの特権のようなものがあるかを教えてほしい。
Q35	熱中症対策について	オリンピックは真夏のボランティア活動となり、体調面が不安です。県としての熱中症対策があれば教えてほしい。
Q36	遠隔地からの参加について	海外に滞在していますが、応募や研修などスカイプ等を使っての参加が可能かを教えてほしい。

東京2020大会 ボランティア Q&A 目次

No.	質問項目	質問内容
Q37	パラリンピック大会のボランティアについて	パラリンピックのボランティアを希望する場合は、どこに申込みをすればよいかを教えてください。
Q38	大会ボランティアについて	大会ボランティアと都市ボランティアで、掛け持ちすることが可能かを教えてください。
Q39	大会ボランティアについて	大会ボランティアのオリエンテーションが2月からとなっているが、現在、高校3年生で2月に受験を控えており、例えば通知されたオリエンテーションの日が入試と被ってしまった場合に日程を変更することは可能かどうか教えてください。
Q40	大会ボランティアについて	大会ボランティアの応募方法を教えてください。
Q41	大会ボランティアについて	大会ボランティアの業務は、地方開催の競技でも必要だと思うが、その業務は誰が担うのかを教えてください。

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容																																
Q1	ボランティアの種類について	組織委員会で募集する「大会ボランティア」と宮城県が募集する「都市ボランティア」の違いを教えてください。																																
A1		<p>○「大会ボランティア」は、競技会場や選手村等の大会関係施設における観客サービスや、競技運営サポートやメディアサポートなどの対応を行います。</p> <p>○「都市ボランティア」は、大会期間中に空港や主要駅、観光地及び競技会場の最寄り駅周辺において、国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客の案内などの対応を行います。</p> <p>○なお、「大会ボランティア」は組織委員会が、「都市ボランティア」は東京都と競技会場を有する各競技開催自治体がそれぞれ運営主体となっています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 25%;">大会ボランティア</th> <th style="width: 25%;">都市ボランティア（東京都内）</th> <th style="width: 35%;">都市ボランティア（宮城県内）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営主体</td> <td>組織委員会</td> <td>東京都</td> <td>宮城県</td> </tr> <tr> <td>活動場所</td> <td>競技会場,選手村等の大会関係施設</td> <td>空港,主要駅,観光地及び競技会場の最寄り駅周辺</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td>観客サービス,競技運営のサポート,メディアサポートなど</td> <td>国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>募集開始</td> <td>H30年9月26日</td> <td>同左</td> <td>H31.4月頃</td> </tr> <tr> <td>募集人数</td> <td>実人数 8万人</td> <td>実人数 3万人</td> <td>活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,360人</td> </tr> <tr> <td>面接実施</td> <td>H31年2月～7月</td> <td>H31年2月～5月</td> <td>未定（検討中）</td> </tr> <tr> <td>研修開始</td> <td>H31年10月</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table>	種類	大会ボランティア	都市ボランティア（東京都内）	都市ボランティア（宮城県内）	運営主体	組織委員会	東京都	宮城県	活動場所	競技会場,選手村等の大会関係施設	空港,主要駅,観光地及び競技会場の最寄り駅周辺	同左	活動内容	観客サービス,競技運営のサポート,メディアサポートなど	国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など	同左	募集開始	H30年9月26日	同左	H31.4月頃	募集人数	実人数 8万人	実人数 3万人	活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,360人	面接実施	H31年2月～7月	H31年2月～5月	未定（検討中）	研修開始	H31年10月	同左	同左
種類	大会ボランティア	都市ボランティア（東京都内）	都市ボランティア（宮城県内）																															
運営主体	組織委員会	東京都	宮城県																															
活動場所	競技会場,選手村等の大会関係施設	空港,主要駅,観光地及び競技会場の最寄り駅周辺	同左																															
活動内容	観客サービス,競技運営のサポート,メディアサポートなど	国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など	同左																															
募集開始	H30年9月26日	同左	H31.4月頃																															
募集人数	実人数 8万人	実人数 3万人	活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,360人																															
面接実施	H31年2月～7月	H31年2月～5月	未定（検討中）																															
研修開始	H31年10月	同左	同左																															
Q2	都市ボランティアの募集開始時期について	宮城県が募集する「都市ボランティア」は、いつ頃から募集を開始するかを教えてください。																																
A2		<p>○宮城県が募集する「都市ボランティア」の募集開始時期については、組織委員会が募集する「大会ボランティア」と比較して募集する人員が少ないことから、2019年4月頃より募集を開始し、期間は2カ月程度の予定としています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">メリット</td> <td>募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）</td> </tr> <tr> <td>デメリット</td> <td>大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある</td> </tr> </tbody> </table>	大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット		メリット	募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）	デメリット	大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある																										
大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット																																		
メリット	募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）																																	
デメリット	大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある																																	

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容																																																
Q3	都市ボランティアの活動内容について	「都市ボランティア」の活動内容の詳細を教えてください。																																																
A3		<p>○ 一般ボランティアに区分される「案内・誘導ボランティア」、「インフォメーションボランティア」、「本部支援ボランティア」は、一定人数のチームを編成して活動します。</p> <p>○ 専門ボランティアに区分される「通訳ボランティア」、「情報ボランティア」、「語り部ボランティア」は、3種類のうちのいずれかのチームの一員となって活動します。</p> <p>○ この他に、イベントにおけるボランティアの活動が決定した場合には「イベント補助」が含まれます。</p>																																																
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">職種区分</th> <th style="width: 20%;">活動分類</th> <th style="width: 45%;">主な活動内容</th> <th style="width: 20%;">活動場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">案内・誘導</td> <td>●大会案内</td> <td>●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅) ●シャトルバス発着場 ●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント</td> </tr> <tr> <td>●競技会場アクセス案内</td> <td>●競技会場までの案内・誘導</td> </tr> <tr> <td>●交通案内</td> <td>●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内</td> </tr> <tr> <td>●観光・タウン情報提供</td> <td>●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">インフォメーション</td> <td>●サポートが必要な方への対応</td> <td>●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場</td> </tr> <tr> <td>●観光案内</td> <td>●観光施設, スポットの案内 ●ガイドツアーや周遊ルート等の提案 ●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内</td> </tr> <tr> <td>●大会関連インフォメーション</td> <td>●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応</td> </tr> <tr> <td>●宮城県PR・観光ガイド</td> <td>●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">医事・救護</td> <td>●救護対応</td> <td>●急病人・けが人の対応 ●119番通報</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">本部支援</td> <td>●本部運営支援</td> <td>●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援</td> <td>●ボランティア本部</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">専門ボランティア</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">通訳</td> <td>●多言語対応 ●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応</td> <td>●上記「一般ボランティア」活動場所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">情報</td> <td>●広報, 情報発信</td> <td>●WebサイトやSNSでの情報発信</td> <td>●ボランティア本部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">東日本大震災語り部</td> <td>●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信</td> <td>●東日本大震災の記憶・教訓や復興の姿の紹介 ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供</td> <td>●仮設ブース</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">イベント補助</td> <td>●イベント補助</td> <td>●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援</td> <td>●宮城県が運営するイベント会場</td> </tr> </tbody> </table>	職種区分	活動分類	主な活動内容	活動場所	案内・誘導	●大会案内	●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供	●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅) ●シャトルバス発着場 ●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント	●競技会場アクセス案内	●競技会場までの案内・誘導	●交通案内	●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内	●観光・タウン情報提供	●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド	インフォメーション	●サポートが必要な方への対応	●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など	●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場	●観光案内	●観光施設, スポットの案内 ●ガイドツアーや周遊ルート等の提案 ●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内	●大会関連インフォメーション	●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応	●宮城県PR・観光ガイド	●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR	医事・救護	●救護対応	●急病人・けが人の対応 ●119番通報		本部支援	●本部運営支援	●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援	●ボランティア本部	専門ボランティア	通訳	●多言語対応 ●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応	●上記「一般ボランティア」活動場所	情報	●広報, 情報発信	●WebサイトやSNSでの情報発信	●ボランティア本部	東日本大震災語り部	●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信	●東日本大震災の記憶・教訓や復興の姿の紹介 ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供	●仮設ブース	イベント補助	●イベント補助	●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援	●宮城県が運営するイベント会場
		職種区分	活動分類	主な活動内容	活動場所																																													
		案内・誘導	●大会案内	●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供	●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅) ●シャトルバス発着場 ●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント																																													
			●競技会場アクセス案内	●競技会場までの案内・誘導																																														
			●交通案内	●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内																																														
			●観光・タウン情報提供	●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド																																														
		インフォメーション	●サポートが必要な方への対応	●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など	●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場																																													
			●観光案内	●観光施設, スポットの案内 ●ガイドツアーや周遊ルート等の提案 ●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内																																														
			●大会関連インフォメーション	●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応																																														
●宮城県PR・観光ガイド	●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR																																																	
医事・救護	●救護対応	●急病人・けが人の対応 ●119番通報																																																
本部支援	●本部運営支援	●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援	●ボランティア本部																																															
専門ボランティア	通訳	●多言語対応 ●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応	●上記「一般ボランティア」活動場所																																															
	情報	●広報, 情報発信	●WebサイトやSNSでの情報発信	●ボランティア本部																																														
	東日本大震災語り部	●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信	●東日本大震災の記憶・教訓や復興の姿の紹介 ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供	●仮設ブース																																														
	イベント補助	●イベント補助	●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援	●宮城県が運営するイベント会場																																														

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容																																																																								
Q4	都市ボランティアの活動場所について	「都市ボランティア」の活動場所の詳細を教えてください。																																																																								
A4		<p>○活動場所は、仙台空港、JR 3 駅、地下鉄 2 駅、競技会場周辺（北側・南側）、ボランティア本部（場所未定）です。</p> <p>○この他に、イベントにおけるボランティア活動が決定した場合には「イベント会場」が含まれます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>配置ポイント</th> <th>リーダー</th> <th>案内・誘導</th> <th>インフォメーション</th> <th>本部支援</th> <th>通訳</th> <th>情報</th> <th>語り部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仙台空港</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>JR仙台駅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>JR利府駅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JR多賀城駅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地下鉄泉中央駅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地下鉄荒井駅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>競技会場周辺</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボランティア本部(場所未定)</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	配置ポイント	リーダー	案内・誘導	インフォメーション	本部支援	通訳	情報	語り部	仙台空港	○	○	○		○		○	JR仙台駅	○	○	○		○		○	JR利府駅	○	○	○		○			JR多賀城駅	○	○	○		○			地下鉄泉中央駅	○	○	○		○			地下鉄荒井駅	○	○	○		○			競技会場周辺	○	○	○		○			ボランティア本部(場所未定)	○			○	○	○	
配置ポイント	リーダー	案内・誘導	インフォメーション	本部支援	通訳	情報	語り部																																																																			
仙台空港	○	○	○		○		○																																																																			
JR仙台駅	○	○	○		○		○																																																																			
JR利府駅	○	○	○		○																																																																					
JR多賀城駅	○	○	○		○																																																																					
地下鉄泉中央駅	○	○	○		○																																																																					
地下鉄荒井駅	○	○	○		○																																																																					
競技会場周辺	○	○	○		○																																																																					
ボランティア本部(場所未定)	○			○	○	○																																																																				
Q5	通訳ボランティアについて	通訳ボランティアで対応する言語の想定と必要とする語学力の程度を教えてください。																																																																								
A5		<p>○観戦に訪れる外国人対応の言語は英語を中心とすることとしますが、宮城会場で対戦する国・地域に対応した多言語対応の必要性も想定しているところで</p> <p>す。</p> <p>○現時点では、競技日程、出場国、地域、対戦カードが未定であり、また、全ての言語に対応することも難しいことから、ボランティアによる対応のほか、翻訳機等のICTツールを活用する予定です。</p> <p>○なお、「応募受付時の確認事項」で「多言語対応スキルあり」と記入することができる語学力の程度は「日常会話に支障がない程度」としています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対応言語</th> <th>対応方針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重点言語</td> <td>英語</td> <td>可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置</td> </tr> <tr> <td>目標言語</td> <td>スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語</td> <td>可能な範囲で大会需要への対応を検討</td> </tr> </tbody> </table>		対応言語	対応方針	重点言語	英語	可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置	目標言語	スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語	可能な範囲で大会需要への対応を検討																																																															
	対応言語	対応方針																																																																								
重点言語	英語	可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置																																																																								
目標言語	スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語	可能な範囲で大会需要への対応を検討																																																																								
Q6	都市ボランティアの活動日について	「都市ボランティア」の活動日を教えてください。																																																																								
A6		<p>○2020年7月18日から2020年8月4日までの期間中に3日以上です。</p> <p>○応募時に、活動可能日数の確認（3日以上で記入）があります。</p>																																																																								

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容																
Q7	都市ボランティアの活動時間について	「都市ボランティア」の活動時間を教えてください。																
A7		<p>○下記の高湿多湿環境での活動となることや多様な県民が参加しやすい条件を考慮し、1日の活動時間を5時間にしています。</p> <p>○活動に当たってはローテーションを組むこととしています。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 50%;">試合開催日</th> <th style="width: 25%;">試合非開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>チームA</td> <td>9:00～14:00</td> <td>9:30～14:30</td> </tr> <tr> <td>チームB</td> <td>13:30～18:30</td> <td>14:00～19:00</td> </tr> <tr> <td>チームC</td> <td>18:00～23:00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		試合開催日	試合非開催日	チームA	9:00～14:00	9:30～14:30	チームB	13:30～18:30	14:00～19:00	チームC	18:00～23:00					
	試合開催日	試合非開催日																
チームA	9:00～14:00	9:30～14:30																
チームB	13:30～18:30	14:00～19:00																
チームC	18:00～23:00																	
Q8	応募条件について	「都市ボランティア」の応募条件を教えてください。																
A8		<p>○7つの条件があります。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">応募条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td>2005年4月1日以前に生まれた方</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ボランティア研修に参加可能な方</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>宮城県の都市ボランティア活動期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>日本語による簡単な会話（意思疎通）ができる方</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方</td> </tr> </tbody> </table>	応募条件		1	2005年4月1日以前に生まれた方	2	ボランティア研修に参加可能な方	3	日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方	4	宮城県の都市ボランティア活動期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方	5	日本語による簡単な会話（意思疎通）ができる方	6	東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方	7	お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方
応募条件																		
1	2005年4月1日以前に生まれた方																	
2	ボランティア研修に参加可能な方																	
3	日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方																	
4	宮城県の都市ボランティア活動期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方																	
5	日本語による簡単な会話（意思疎通）ができる方																	
6	東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方																	
7	お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方																	
Q9	応募条件について	「宮城県の都市ボランティア活動期間を通じて3日以上活動できる方」と規定されている。組織委員会や東京都の応募条件より緩和されているが、1日以上活動できる方も対象として、さらなる応募条件の緩和については考えていないのかを教えてください。																
A9		<p>○多様なスタイルの県民がより参画しやすい条件設定という面で、組織委員会や東京都と比較しても活動日数の緩和を図っていると考えています。</p> <p>○一方で、ボランティアの持続性・継続性が保たれるよう考慮し、活動期間を「3日以上」としているところです。</p> <p>○なお、平成31年4月のボランティア募集の際に、活動可能日数を確認することを考えています。</p>																

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q10	応募条件について	「ボランティア研修に参加可能な方」と規定されている。その条件があることによってハードルが高くなり、応募に至らないケースが発生することが見込まれるが、研修には必ず参加しなければならないのかを教えてください。
A10		○ボランティアのレベルの均一化を図ることも重要と考えており、「共通研修」・「役割研修」に関しては、研修の実施曜日や回数等を考慮し、ボランティア候補者が受講しやすい環境となるよう配慮していくこととしています。
Q11	応募条件について	活動期間を通じて3日以上（1日5時間（休憩1時間含））活動することが条件となっているが、連続して活動しなければならないのかを教えてください。
A11		○3日連続でという条件ではありません。
Q12	応募方法について	都市ボランティアへの応募の単位は個人になるのか。団体での申込枠はないのか確認したい。
A12		○応募の単位は個人としますが、活動や研修に際して介添え等の補助が必要な方に限り2名での応募を可能とします。
Q13	応募受付時の確認事項について	自分の希望する職種が与えられるのかを教えてください。
A13		○応募時には希望の職種（案内・誘導、インフォメーション、本部支援、通訳、情報、語り部）を選択して頂きますが、御希望に沿えない場合があります。 ○イベント実施が決定した場合、会場内の誘導や運営補助等の活動をする「イベント補助」の職種区分になる場合があります。
Q14	応募受付時の確認事項について	都市ボランティアとして必要なスキルが分かれば事前のスキルアップも可能と思うので、やる気があることは前提条件としてそれ以外に必要なスキルを教えてください。
A14		○都市ボランティアは「おもてなしの心」をもって国内外からの旅行者等をお迎えする活動で、これが必ず必要というスキルはありません。 ○都市ボランティアに活かせるスキルをお持ちの場合は、「スキルの有無」の記述欄に御記入ください。
Q15	応募受付時の確認事項について	「通訳」を希望しますが、どの程度の語学力が必要か、今後何らかの基準を設ける予定はあるかを教えてください。
A15		○通訳を希望する場合は、応募受付時の確認事項で「多言語対応スキルあり」と記入して頂く必要があります。 ○「あり」とすることができる語学力の程度は「日常会話に支障がない程度」としています。

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q16	選考について	選考はどのような形を取るのかを教えてください。
A16		○書類選考とします。
Q17	選考について	多言語ができた方が採用されやすいといったことがあるのかを確認したい。
A17		○募集受付時の確認事項の一つとして「多言語対応のスキルの有無」を確認させていただきますが、「無し」の場合であってもこれを理由として採用不可とすることはありません。
Q18	選考について	気仙沼市に住んでいるが、地理的な理由で不利になることはあるのかを確認したい。
A18		○ありません。
Q19	選考について	若者は体力、壮年は経験・社会性等十分に活躍できると思うが、年齢制限等で活動が制限されたり参加できないこともあるのかを確認したい。
A19		○ありません。2005年4月1日以前に生まれた方であれば御応募頂けます。
Q20	都市ボランティアの研修について	事前の研修はどのくらいあるのかを教えてください。
A20		○共通研修・役割別研修・配置別研修・リーダー研修を予定しています。 ○共通研修は、1日数時間程度で検討しています。ボランティアのレベルの均一化を図ることも重要と考えており、「共通研修」・「役割研修」に関しては、研修の実施曜日や回数等を考慮し、ボランティア候補者が受講しやすい環境となるよう配慮していきたいと考えています。 ○研修については現在も検討を進めており、決定し次第皆様にお示ししていきます。
Q21	都市ボランティアの研修について	宮城県のPR、観光施設等の案内の事前研修のようなものがあるかを教えてください。
A21		○事前の研修において、説明する予定としています。

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q22	スケジュールについて	募集開始から活動日程決定までのスケジュールを教えてください。
A22		○2019年4月に募集を開始し、2019年10月に開始する共通研修を経て、2020年3月頃に活動日、活動時間、活動場所、職種を通知する予定になっています。
Q23	活動について	自宅から近い活動場所を希望できるのかを教えてください。
A23		○申し訳ありませんが、活動場所を希望することはできません。 ○活動日、活動時間、活動場所、職種は2020年3月頃に通知する予定になっています。
Q24	活動について	活動のシフトは希望できるのかを教えてください。
A24		○申し訳ありませんが、活動日や活動時間を希望することはできません。 ○活動日、活動時間、活動場所、職種は2020年3月頃に通知する予定になっています。
Q25	活動について	活動場所までの交通手段は限定されているのかを教えてください。例えば車の使用は可能か。
A25		○交通手段に制限はありませんが、車を使用する場合、駐車場の確保は各自でして頂くこととなります。なお、会場によっては付近に駐車場がない場合もあり、公共交通機関の使用をお願いすることもあります。 ○活動日、活動時間、活動場所、職種は2020年3月頃に通知する予定になっています。
Q26	活動について	活動に際して専門的な知識は必要かを確認したい。
A26		○ありません。 ○都市ボランティアは「おもてなしの心」をもって国内外からの旅行者等をお迎えする活動で、専門的な知識は特段必要ありません。 ○都市ボランティアに活かせるスキルをお持ちの場合は、「応募受付時の確認事項」で「スキルの有無」の記述欄に御記入ください。

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q27	活動について	日本語しか話せないが、ボランティアとして活動できるかを確認したい。
A27		<p>○できます。</p> <p>○また、活動するチームには通訳ボランティアを配置するとともに、翻訳機等のICTツールの活用も予定しています。</p> <p>○募集受付時の確認事項の一つとして「多言語対応のスキルの有無」を確認させていただきますが、「無し」の場合であってもこれを理由として採用不可とすることはありません。</p>
Q28	活動について	実際に外国語での案内をするには、どの程度の英語力が必要なかを確認したい。
A28		<p>○宮城県では「日常会話に支障のない程度」の語学力を必要と決めました。</p> <p>○また、円滑な案内のため、活動するチームには通訳ボランティアを配置するとともに、翻訳機等のICTツールの活用も予定しています。</p> <p>○なお、募集受付時の確認事項の一つとして「多言語対応のスキルの有無」を確認させていただきますが、「無し」の場合であってもこれを理由として採用不可とすることはありません。</p>
Q29	活動について	障がいを持っているが、ボランティアに参加することは可能かを教えてほしい。
A29		<p>○障がいの有無にかかわらず、より多くの方に応募頂きたいと考えています。</p> <p>○また、活動や研修に際して介添え等の補助が必要な方に限り2名での応募も可能とします。</p> <p>○チームでの活動を基本としているため、仲間と協力し合いながらの活動が可能です。</p>
Q30	活動について	何らかの事情により欠席せざるを得なくなった場合、どのくらいの時期までスケジュール変更の融通が利くかを確認したい。
A30		○活動場所やシフト等の調整方法を現在も検討しているため、スケジュール変更の可否や方法についても決定し次第皆様にお示ししていきます。
Q31	都市ボランティア募集開始の情報について	募集が2019年4月から開始されるが、募集開始の周知方法を教えてほしい。
A31		<p>○県としては、できる限り多くの機会を通じて募集を周知して参りたいと考えており、募集開始前に募集要項を作成し、市町村等に配付するほか、県オリンピック・パラリンピック大会推進課ホームページ、Facebook、県政だより等の様々な媒体で周知していきます。</p> <p>○さらに、募集を開始後も色々なメディアや電車の中吊り広告・新聞の折り込みなど、ひとりでも多くの方に参加して頂けるような機会を創出していきます。</p> <p>○今年開催したボランティア説明会において、電子メールによる情報提供を希望した方に対しては、電子メールによる情報発信をしていきます。</p>

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q32	交通費や食費について	都市ボランティアの活動に関し、交通費や昼食に係る一部負担（支給）の有無について教えてほしい。
A32		○交通費や飲食代については、組織委員会・東京都等でも検討されており、宮城県も「支給の有無」や「その方法」を含めて検討しています。
Q33	ボランティア保険について	ボランティア保険への加入について教えてほしい。
A33		○ボランティア活動時の任意保険については、宮城県で一括して加入する予定です。
Q34	参加者への配布物について	ボランティア参加者だけの特権のようなものがあるかを教えてほしい。
A34		○参加頂く方には、東京2020大会オリジナルのユニフォームを配布する予定です。
Q35	熱中症対策について	オリンピックは真夏のボランティア活動となり、体調面が不安です。県としての熱中症対策があれば教えてほしい。
A35		○チームとして活動するため、交代で休憩をとり、水分を小まめに補給して頂く方法が考えられます。共通研修や配置別研修等において皆様にお示しできるように準備をしていく予定です。
Q36	遠隔地からの参加について	海外に滞在していますが、応募や研修などスカイプ等を使っての参加が可能かを教えてほしい。
A36		○応募の受付方法は、ウェブサイトからの応募と郵送（持参）による応募を用意しますので、海外からでも御応募頂けます。 ○研修については、現時点では研修会場での受講を予定していますが、海外の方などの研修方法については方針が決定し次第皆様にお示ししていきます。
Q37	パラリンピック大会のボランティアについて	パラリンピックのボランティアを希望する場合は、どこに申込みをすればよいかを教えてほしい。
A37		○宮城県の都市ボランティア活動期間は2020年7月18日から8月4日までとなっており、パラリンピック期間中の活動はありません。 ○したがって、パラリンピック大会の大会ボランティアは組織委員会、都市ボランティアは東京都、若しくは都外のパラリンピック会場のある自治体に応募することになります。

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容
Q38	大会ボランティアについて	大会ボランティアと都市ボランティアで、掛け持ちすることが可能かを教えてほしい。
A38		<p>○宮城県の都市ボランティアは2020年7月18日から8月4日までの間に3日の活動なので、都市ボランティアの活動日に大会ボランティアの活動日が重なることがなければ両方で活動することができます。</p> <p>○例えば、オリンピック期間には宮城県の都市ボランティアに参加し、パラリンピック期間には大会ボランティアに参加することは、活動時期が異なるため可能です。</p> <p>○なお、活動日、活動時間、活動場所、職種は2020年3月頃に通知する予定になっています。</p>
Q39	大会ボランティアについて	大会ボランティアのオリエンテーションが2月からとなっているが、現在、高校3年生で2月に受験を控えており、例えば通知されたオリエンテーションの日が入試と被ってしまっていた場合に日程を変更することは可能かどうかを教えてほしい。
A39		○募集を行う組織委員会の募集要項によると、宮城県だけでなく東京都内、都外の会場を有する自治体含めて何ヶ月間にわたって研修を行っていくようです。2月だけではなく、3月・4月・5月・6月の範囲で研修・オリエンテーションが実施されていくと思われます。なお、研修・オリエンテーションの会場は選択できることになっており、例えば宮城県を選ぶと宮城県で、東京を選ぶと東京で参加することが可能になっているようです。
Q40	大会ボランティアについて	大会ボランティアの応募方法を教えてほしい。
A40		○組織委員会で募集する大会ボランティアの応募方法は、ウェブのみです。詳しくは組織委員会ホームページ (https://tokyo2020.org/jp/special/volunteer/) で確認をお願いします。
Q41	大会ボランティアについて	大会ボランティアの業務は、地方開催の競技でも必要だと思うが、その業務は誰が担うのかを教えてほしい。
A41		○組織委員会で募集する大会ボランティアには、地方会場の大会ボランティアも含まれています。応募時に都道府県単位で活動場所を希望することができます。